

# 広報 かがやき

人のうごき (51.5.1現在)

男	15,577人
女	16,412人
計	31,989人
世帯数	7,720

(住民基本台帳登録人口)

## 梅雨期の交通安全

### スピードブレーキ、車間は二倍

#### 雨の日は止まるのに2倍の距離が必要

#### 梅雨期の交通事故防止

六月といえば、ジメジメとした梅雨の季節で、日本列島はスッポリ雨のなかに包まれてしまっています。降雨量の多い北陸ではなおさらのことです。

雨の降っている時はもちろん雨がやんでも、湿度が極めて高いため、肉体的な不快感から、精神的にはイライラした感情を高めます。

ドライバーをはじめ歩行者が雨のため視界を妨げられ、そのうえ路面が濡れているのです。雨の危険があります。

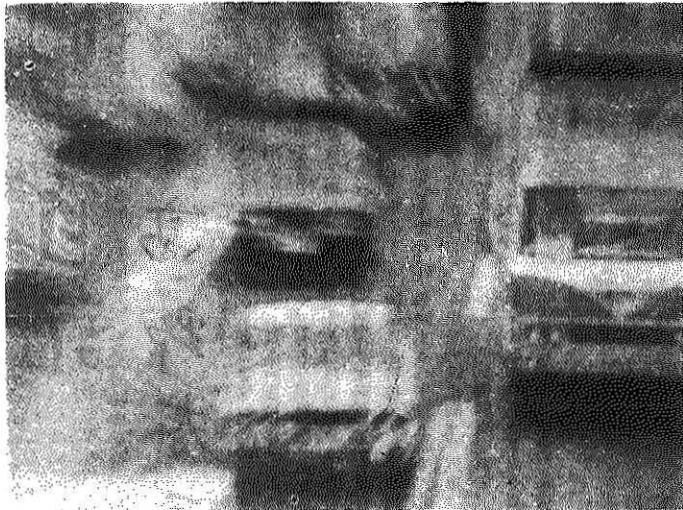
そこで梅雨期における注意事項

項をあげてみました。各自がそのことをよく守って事故のない暮らしを築こうではありませんか。

■ 歩行者(特に、子どもやお年寄り)のみならずへ

- (一) 雨具は安全色を使いましょう。普通安定色といわれるのは、白色とか黄色のように遠くから識別できる色をいいます。雨の日に備え、色の選択をして準備してください。
- (二) 「かさ」は高く真直ぐにさし、小雨の場合は、それほどでもないのですが、強い雨風などでつい「かさ」を低くしたり、傾

斜なことです。



雨の日は視界が狭くなります。視界の確保を

傾斜路などがすべりやすい晴れた日には、それほどでもない道路に水たまりができたリゴミや土ぼこりが泥になってすべりやすくなっています。また、横断歩道の階段ですべって踏みはずすこともあり、履物の選択や危険な場所の注意をしておく必要があります。(四) お年寄りの単独での外出はひかえましょう。目耳の感覚が雨天のため悪くなっています。いくら自信のある人でも敏しよう性がおちますので、どうしても出かけなければならぬ場合は、付添いの人と出かけてください。(五) とび出しの危険が増えます。長雨のわずかな青空や雨のあいの間は、大人でもつい外に出てのびのびしてみたくなるものです。まして子どもは、長く家の

中にとじ込められていたので、本来の活動性を取り戻し、いつもなら注意することを習慣づけられていた場所でも、とび出しかねません。その場に居合わせた人が一声かけてください。

■ 自転車で出かけるみなさんへ  
(一) 「かさ」をさすのはやめましょう。「かさ」は、自分の進行方向の視野を妨げるほか、風や自動車のアオリをうけ、バランスを失う危険があり、そのうえ片手ですから、とっさのハンドルやブレーキの操作ができません。「かさ」さし運転は絶対やめましょう。(二) 路面がすべりやすくなっています。雨水がたまりやすし、特に自転車車の走る路側部分は土砂やゴミがたまりやすく、水分を含むと泥状となり、ハンドルがとられる危険があります。慎重なハンドルさばりとスピードを落とすことを励行してください。(三) 自転車各部の点検をしましょう。

整備不良の車では晴れた日でも危険性があるのに、まして雨天では道路環境の悪化と各部の機能低下が著しいのですから、十分点検してください。

■ ドライバーのみならずへ  
よく防衛運転といわれますがこれは自分の安全をはかるというだけでなく、他の交通についても保護する運転をいいます。いくら悪天候とはいえず、運転の基本を守っていただければよいわけです。降雨時に必要なものをあげてみました。自分に限っては思いあがりはありませんか。(一) 自分の視界を確保しよう。雨の日はワイパーを使います。ぬくわれる部分は晴天の時より視野が狭くなっていること

はだれでもわかります。それなのに、走っているうちにいつの間にか走っているうちに特に関心のおかしがちなことを念頭におくべきで、右折するための車や右側から来る歩行者には十分注意してください。(二) ワイパーはいつも確実に作動するように整備しましょう。(三) クーラーやエアコンは冬場だけに使うものではありません。内面のガラスの水滴とりに活

スリッパ事故多し  
スリッパ事故多し  
たかし



ましようし、このように自己を他のドライバーに知らせることが一つの安全な方法です。そこで、スモッグ・スモールランプをつけてみるのも一つの方法です。ランプの色が赤、黄、グレイという色です。よく目につきます。また、右左折や車線変更にあたっては、早目にシグナルをすることが、他人に対するエチケットです。(四) スピードは七割、車間は二倍に

○ スピードとタイヤの関係  
晴天の日のアスファルトやコンクリート道路における摩擦係数は通常0.6・0.8といわれ、これが雨で濡れている場合0.3・0.4となるので、これは、とりもなおさず制動距離が二倍近くかかるといえることです。もつと悪いことは、雨の降りはじめは路面の土砂やゴミが濡れてグリス状になり、摩擦係数が三分の一になるといわれています。そのうえ空気圧が正常でなくタイヤが摩滅している場合は、自給行為といえます。(五) ハイドロプレーニング現象  
雨が強く路面に水が多くたまると、タイヤによる水切りや吸い込みが悪くなり、さながら水中異船が水面を走るのと同じ状態となり、スピードをあげればあげる程起りやすくなり、ブレーキやハンドルが全然きかなくなり、この現象はタイヤの摩滅、空気圧の低い場合には早く発生するといわれています。(四) 急ハンドル急ブレーキはやめよう  
晴れた日でも急なハンドル・ブレーキ操作は危険です。まして雨天では、必ず尻振りや横すべりを誘発します。急ブレーキを踏みスリッパしているところへ、急ハンドルを切れば横すべりして車は正常なコースからはずれることは当然です。これが事故原因となる例が数多くあります。

# 市長訪中日記

## 高野春三

中日友好協会(廖承志会長)の招きによる日本海沿岸自治体首長第一次訪中団(団長、板垣山形県知事)の一員として、四月十九日から五月二日まで、二週間にわたる中国訪問を終えて帰国した高野市長は、中国での模様を次のように話しています。

よって小学校から大学まで働学一如を実行され、小さい時から労働の尊さを体感させている。中国人民の労働意欲と新しい国づくりに対する意気込みを痛切に感じました。また、客を大事にするという点で大いに感心させられ、日本も見習うべきものがたくさんあった。二週間の訪中日記で中国の模様を少しでもわかってもらえれば幸いです。

図書館は非常に立派で蔵書も多く、日本の書籍の多いには驚く。有名な新聞がたくさんはつてあった。

午後には北京市革命委員会、中国遠洋運輸総局を表敬訪問し懇談する。午後五時半、北京駅を出発天津に向う。汽車はなつかしい蒸気機関車である。七時半天津駅で天津革命委員会の方々の出迎えをうけ、宿舍友誼賓館に入る。

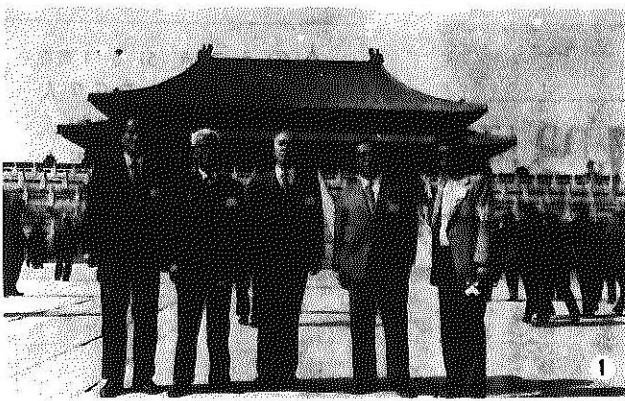
午前八時四十分宿舍を出発、一時間余りで大港油田に着く。同油田革命委員会の責任者から油田について説明を聞く。この油田は近年発見開発されているもので、海を埋め立ててボーリングしており将来は中国有数の油田となり、石油の供給が十分になるといふ。

油田内を参観、採油井では原油がふき出る状態を見る。昼食後ボーリング現場を見学。最も珍しい人工砂利製造工場を視察した。中国では砂利が少ないので人工砂利をつくっている。天津到着後、午後六時から天津市革命委員会表敬訪問、歓迎宴に招かれ、同委員会副主任、対外友好協会の人々と交歓。

四月二十二日、日程の関係で午前五時に起き天津発午前六時半の列車で北京へ。国際貿易促進委員会表敬訪問。その後友誼商店へ。友誼商店とは外国人専用の店である。午後は二時半から中日友好協会の秘書長、孫平化氏らと懇談。本日の日程を終る。

四月二十三日、中国が誇る万里の長城へ出発。中国側の好意で大衣(綿の入った防寒用の外とう)を借り、全員が大衣姿で長城を視察。強い風に大衣が大いに役立つ。昼食は明の十三陵博物館でとる。この博物館には明時代の遺物が陳列してあり、そのほとんどが金銀細工に宝石をちりばめた見事なものばかりである。地下宮殿は十数年前発掘されたもので当時の皇帝が生前に七か年の歳月をかけて作らせた墓で地下の廊下や部屋は大理石でできている。北京に戻り、人民大会堂において、人民代表大會常務委員会副委員長、李素文女士と公式会見。同女士は日本という国会の副議長にあたる。会見後、人民大会堂を参観。この大会堂は数年前建設されたもので面積は十七万平方メートル、一万人収容の大ホールには驚異。世界一の建物、日本の国会議事堂にあたる。

四月二十四日、北京市大柵欄街(商店街)の地下壕を視察。この壕は防空壕で商店街のビルから直接階段で入れるもので、非常用発電機から炊事場、トイレ、食糧庫等の倉庫からすべてが完備され、原爆にもビクともしないという。壕は郊外まで延びているそうである。工事の際の土砂はれんがとして焼かれ壕の壁面や天井、



1 訪中の第一印象は機上から見た整備された耕地、北京市内街路の整備清掃が行き届いていること、二人に一人の通訳と自動車非常に丁寧な扱いに感心した。

四月二十日、中国での一夜を明かし、午前八時半宿舍を出発して清華大学を参観、清華大学革命委員会副主任の張維教授、教師、学生らと懇談、同大学の教育方針や沿革、現状を聞いた後、学内の付属工場や図書館を参観する。

午後一時半北京空港を離陸、三時四十分西安空港に着き、宿舍の人民ホテルに入る。

四月二十六日、半坡博物館を参観。この博物館は原住人の遺物、遺跡を保存しており縄文時代のものが多い。特に驚いたことは原住人の遺物をそっくりそのまま大きな鉄骨の建物の中に収めていることであつた。中国における文化財保護のスケールの大きさに感激した。また、陝西省博物館は、碑林博物館といわれるだけあつて千個余りの碑林が陳列されている。西安革命委員会の人たちとお別れの座談会をしたあと、ソ連製双発プロペラ機で上海に向かう。午後六時四十分上海空港に着く。香港には上海市革命委員会及び諸機関関係者の出迎えをうけ、宿舍錦江飯店に入る。

午前中、高電圧碍子工場を見学。この工場はかつてソ連の技術援助によって建設に取りかかったものの未完成のうちにソ連と中国の不和により、技術者が引揚げてしまひ、その完成が危ぶまれたが中国技術者の力の結果で遂に完成させたというエピソード。また機械は東独製で約三倍もの高値で中国に買わせるといふことまでしたと説明に当たった。副主任は話していた。我々の宿舍となつた人民ホテルは当時のソ連技術者の宿舍としてつくられた豪華な建物だつた。ここで労働者の待遇や労働状況をつぶさに説明をうけ昼食後、

午後には上海市普陀区の彭浦工人新村(日本でいう団地を訪問者ばかり三万人が住む)を訪問して働きに出られない人たちのためにアパートの内職工場があり、賃金は出来高という珍しい(中国では)システムがあり、働くことの喜びと生活の安定をはかっている。夜は上海市革命委員会及び諸機関関係者と懇談、歓迎宴に出席。

四月二十八日、華山病院(上海第一医学院付属)で鍼麻酔による外科手術を参観。鍼麻酔手術のことは新聞報道などで知っているもの、実際には半信半疑でいた。ちょうど胃かよりの患者と大たい骨骨折の患者の手術が行われているのを同病院外科部長の説明を聞きながら見学。手術室の天井がガラス張りになっていて真下では患者と医師が会話をしながら手術が進められ、約二時間余りの手術が終了、患者に対して医師が痛みはどうかと問うと痛くないといっている会話を聞いて驚いた。搬送車の上で患者は我々に手を振るのを見て一層鍼麻酔の偉大さを感じた。

午後には福井県にも関係深い善迅先生の旧居と墓を訪ね参拝した後、上海市少年宮を訪問、この施設は日本でいう少年の家庭的なもので、毎日二千人ぐらゐの子どもがいろいろな学習や遊びをしている。ここでは来客に子ども一人必ず案内役として手を引いてくれ、人形劇や踊りを見て帰る時、日本語で「日本のおじさんまた来て下さい。日本のお友達よろしく」といひさつしたのには少々驚いた。夜は上海第一百貨店を見学、黄浦江岸を散歩した。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分北京空港を離陸、二週間にわたり日本の土を踏んだ。空港ビルで訪中団の解散式、解散の途についた。

五月二日、午前十時北京空港で中日友好協会副会長、秘書長らの見送りをうけ、あいさつの交換、十一時四十分

# みどりと太陽の体力づくり 参加者昨年の2倍

## 銀輪つらね新緑を満喫

市教委主催の第二回体力づくり運動推進大会は五月九日長山公園を中心に繰り広げられました。幼稚園児からお年寄りまで四百五十人が参加。サイクリングやオリエンテーションなど四種目に汗を流し、楽しいひとときを過ごしました。

みどりと太陽の体力づくりがテーマで今回で二回目。参加者は昨年の倍近く二百人も増え、市民の間に体力づくり運動が盛り上ってきたことを示しています。

この日は曇一つない五月晴れた。午前八時半参加者は市体育課職員の手導でラジオ体操を行い体をほぐした後、早速種目別に分かれて公園をスタートしました。

サイクリングは昨年とはコースを変え、長山―傍神谷―竜谷―伊波―登坂―比島―下荒井―長山公園まで二十五キロを約百人が軽快にペダルを踏み走破しました。

ハイキングは約二百人が村岡山へ。勝山和楽路会の二十人は旗をもって参加、元気に四のコースを登りました。山頂の広場で村岡山城の歴史や歌唱指導



苗木配布に並んだ市民—市民会館前—

## 苗木を無料配布

七十七万人の手でみどりをひかりをのびのびと育てよう。運動が繰り広げられています。勝山市でも、街にみどりをしつと勝山ライオンズクラブがこの程市内四か所からクロマツやキンモクセイなどの苗木、下セットを無料配布しました。

この日、市民会館前の配布所では一時間前から列ができて、ライオンズクラブ（高橋武会長、三十九人）の方を喜ばせました。

た。配布に先だち高野市長が「街をみどりしていればいしょう」とあいさつ、さっそく苗木が配られました。お年寄りから子どもまで苗木をもらって大変うれしそう、苗木はまだまだ間に合いません。なかには苗木をもらえなかった人もあり緑化への関心の高いことがわかりました。

同クラブは昨年交通公園にツツジを植えるなど緑化運動に取り組んでいます。

## 福祉施設の充実にと 田中さん30万円寄付

北谷町木根橋の田中こいささん（58）は、五月二十六日高野市長を訪ね、教育福祉会館の設備充実のために役立ててほしいと三十四万円寄付されました。

この日は田中さんの夫奥兵衛さんの一周忌にあたり、自治市議会議員として永年地方自治の発展に努められ、特に福祉問題に関心が強かっただけに、夫の供養にもなるということで寄付を思いついたと話していました。

市では、十月オープンする会館の設備充実にあてることができています。ありがとうございます。

## 貧者の一灯と 中野さん10万円寄付

芳野町一丁目、中野良治さん（53）はこの程、恵まれぬ人のために十万円を市に寄付されました。

中野さんは長らく県職員として勤められていましたがこのたび退職されました。「恵まれぬ人のため、貧者の一灯となれば」と寄付を思いついたのだと

があり、市街地を見おろしながら楽しいひとときを過ごし公園に帰りました。午前十一時半から子ども広場で全員が手をなげ「泳がたいやきくん」や「勝山小唄」などフォークダンスを楽しみ、みどりと太陽の体力づくり汗を流しました。

## 福祉向上にと10万円 片瀬の中村さん

この程片瀬、教員、中村純也さん（53）は市民福祉のために使ってほしいと十万円を市に寄付しました。

さきごろ亡くなった母はつとさん（83）の香典返しの一部を寄付されたもので、福祉向上に役立てばと話していました。ありがとうございます。

## タバコは 市内で

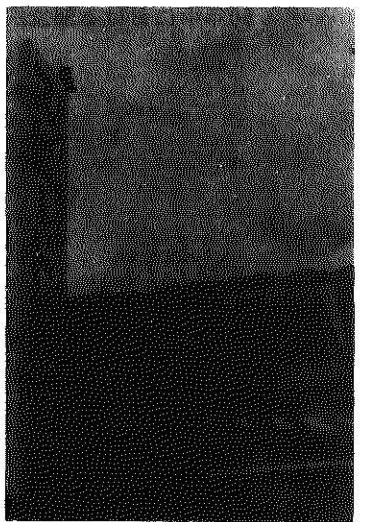
勝山交通安全協会（竹田栄会長）は、五月二十五日魔のカーブといわれる国道157号線の下荒井橋詰のカーブと県道福井・勝山線の市荒川大橋詰のカーブに回転警光灯を設置しました。

これらのカーブで交通事故が多く発生しており、特に下荒井橋北詰のカーブで二十四日未明無免許の高校生が無謀運転で橋のらんかんに激突、二人が大けがをするという事件が発生、この

## 魔のカーブに 回転警光灯

のこを重くみて同協会は早速回転警光灯を取りつけることにし、北陸電力勝山営業所（山本三智男所長）の協力で設置しました。この警光灯は五百ワット先から見え、危険箇所を知らせることができま

なお、勝山署は市内高校の男子生徒に事故防止を呼びかけるパンフレットを配り、交通安全をうながしています。



設置された回転灯—下荒井橋北詰—

## 市民スポーツの祭典☆ 市民体育大会日程決まる

市民スポーツの祭典、第二十二回勝山市民体育大会は、六月六日中部中学校において総合開会式と陸上競技大会で幕をあげ

市内各会場で十九種目の競技がはなばなしく繰り広げられます。この大会は市民が体育スポーツに参加する機会をつくり、ス

No.	競技種目	期日	会場	等
1	陸上競技	6月6日	中部中学校	
2	庭球	13日	勝山高校	
3	ソフトボール	20日	長山・成西小学校	
4	弓道	27日	勝山高校	
5	柔道	27日	市武道場	
6	バドミントン	6月27日 7月4日	合同体育館	
7	婦人バレーボール	11日	勤体センター	
8	9人制バレーボール	18日	中部中学校	
9	クレー射撃	18日	雁が原射撃場	
10	山岳	24~25日	白山	
11	水泳	8月3日	成西小学校	
12	バスケットボール	22日	勤体センター	
13	軟式野球	22日	長山公園	
14	相撲	9月18日	神明神社	
15	サッカー	10月17日	南部中学校	
16	剣道	24日	成器西小学校	
17	レクリエーション	11月7日	勤体センター	
18	スキー	2月6日	雁が原スキー場	
19	卓球	20日	勤体センター	

☆総合開会式は6月6日中部中学校で行う（雨天は勤体センター）

## 少年剣士腕競う 織田幸男君が個人優勝

勝山市剣道連盟（平野文雄会長）主催の第三回福井県少年剣道勝山大会は、五月十六日成器西小学校講堂で開かれ、県下九市町村から八百八十二人の少年剣士が参加、熱戦を繰り広げました。団体戦では十九チームが参加、激戦のすえ、敦賀剣道連盟Aチームが優勝、勝山市剣道連



試合の入った試合を展開する少年剣士—成西小で—

## 交通安全子ども議会 大人へ厳しい 注文続出

市教委主催の「交通安全子ども議会」は五月二十一日、成器西小学校で開き、小さな目から見た事故防止の建設的な意見が出されました。

議会には市内小・中学校から代表二人、先生、それに市や勝山署員ら約五十人が出席しました。まず議事進行係に南部中三年油谷谷君、書記に同南中三年市原君、書記に同南中三年市原君が選ばれました。続いて高野市長と西森勝山署長から「子ども交通安全は昨年一年間に十件あった。うち七件は子どもが原因だった。ドラッグの運転マナーも問題だがみなさんも交通安全に十分気を配ってほしい」との話がありました。

このあと交通安全について私たちはこう考える▽私たちの学校生活と交通安全—の二議題について活発な意見を交わしました。「タンパーはスピードを出すのでこわい。規制してほしい。通学途中、大人が道路で旗を持って指導してくれるのはありがたいが、動作が不確実で危険がいっぱい。大人の指導をしてほしい」など現代っ子らしい厳しい注文が出ていました。それでも全体的には、お互いに交通ルールを守るよう努力しよう、と交通安全から自己防衛する姿勢がみられました。この日の成果は各学校に帰り児童会や交通班長に報告し、交通安全に役立てることにになりました。

## 伸びる木に愛の添え木の 森林保険

森林国営保険のことば森林組合へ

# 新区長決まる

昭和五十一年度の新区長が決まりました。この一年自治組織の運営、市政発展のために、活躍することになりました。各区の区長は次のとおりです。(順不同、敬称略)

- △元町一丁目の一 多田吉郎
- △元町一丁目の二 前川 信
- △和町一丁目の一 上杉 博
- △和町一丁目の二 大谷薫
- △和町二丁目 山場惣右衛門
- △和町三丁目 深谷外夫
- △元町二丁目 血沢徳志
- △旭町二丁目 酒井龍治
- △旭町三丁目 乾 滋
- △三丁目 三屋 旭
- △旭町一丁目 荒井俊雄
- △上長瀬 細野藤市
- △中村末吉
- △下袋田 森 幸男
- △仙田 昇
- △下長瀬(代) 大平松三
- △目川上善兵衛
- △二芳野町 河野孝夫
- △山岸藤吉
- △猪野瀬
- △若猪野 鳥山六忠
- △中道庄夫
- △高島 鳥山 厚
- △道三郎
- △平泉寺町
- △平泉寺 杉山一栄
- △田久作
- △上山美美子
- △岩ヶ野 本田治郎
- △谷口藤吉
- △神野 牧野五三郎
- △田英輔
- △原 山田政明
- △村岡町
- △滝波 多田善右衛門
- △和川治兵衛
- △衛門黒原 花田 真
- △松崎洋一
- △尾 前田吉郎

- △北谷町 門 善太郎
- △北谷町 西 代志野
- △加藤藤義
- △根橋 小村太佐
- △信谷 小倉与市
- △野向町
- △竜谷 出口栄助
- △一ツ聖丸 松村守蔵
- △本新宝
- △又 武田新衛門
- △荒土町
- △松田 木下義徳
- △後 清
- △島 多田治右衛門
- △西尾 修
- △谷口重隆
- △新道 原崎
- △清之丞
- △名 鳥田弥三
- △井 庄
- △島 中村大栄
- △松ヶ崎 玉木 修
- △北郷町
- △西妙金島 乾 吉
- △津田彦左
- △志比原 小林 広
- △中村秀信
- △東野 泰 樹五郎
- △近藤勤兵衛
- △工門上野 木下三左
- △鹿谷町
- △保田 牧野七太郎
- △林 孝雄
- △矢戸口 前川 茂
- △内幾吉
- △東運羽口 宇佐美弘一
- △香川義明
- △坂 嶋田政憲
- △日 出夫
- △下荒井 早川 栄
- △木 猛男
- △道 清水絹枝
- △清之丞 齊藤藤蔵
- △武男
- △島 松山藤次郎

## 会長に松崎さん

### 区長連合会役員改選

勝山市区長連合会は四月二十八日市役所で理事会を開き、新年度の役員改選を行い、会長に松崎良二さん(沢町一)を再選、五十年度の総会を六月二日市民会館で開くことを決めました。改選された役員は次のとおりです。(敬称略)

**会長** 松崎良二(沢町一) 再選

**副会長** 松崎良二(沢町一) 再選

**副会長** 加藤藤義(北谷町北六郎師)

**新任理事** 加藤藤義(北谷町北六郎師)

### 老人医療費受給者証の切り替えを忘れずに

現在お持ちの老人医療費受給者証は、六月三十日で有効期限が切れ使用できなくなります。次のように切り替えを行いますから忘れずに手続きをしてください。

受付場所と時間  
勝山地区 福祉事務所  
農村地区 各公衆衛生センター  
時間 午前九時三十分から午後四時まで

日程  
六月二十八日(月) 元町一・二・三丁目 昭和町一・二・三丁目 野向町北谷町 村岡町(都町一・二丁目 長山町一・二丁目を含む)  
六月二十九日(火) 旭町一・二・三丁目 立川町一・二丁目 本町一・二・三丁目 鹿谷町 荒土町 北郷町  
六月三十日(水) 栄町一・二・三・四・五丁目 沢町一・二丁目 芳野町一・二丁目 遅羽町 平泉寺町 猪野瀬地区  
現在使用している老人医療費受給者証  
加入している健康保険証(国民健康保険証、各種の社会保険証)

### 50年中における部位別「がん」死亡症例数

胃	13
肺	5
子宮	4
乳房	3
胆のう	3
白血病	3
肺	3
食道	2
肝臓	2
膀胱	1
腹膜	1
脳	1
舌	1
骨	1
腸	1

### 「がん」の検診は必ず受けよう

年々「がん」で死亡する人が多くなり、勝山市では死因の第一位を占めています。「がん」は自覚症状のないうちに早期発見し、治療すれば一〇〇%治るといわれています。

一年に一回は必ず検診を受けるよう心がけてください。六月以降の集団検診の日程と五十年中における部位別「がん」死亡症例数は次のとおりです。

### 本人の所得制限額

扶養親族の人数	基準額
0	700,000
1	920,000
2	1,180,000
3	1,440,000
4	1,700,000
5	1,960,000

### 扶養者の所得制限額

扶養親族の人数	基準額
0	5,733,000
1	5,982,000
2	6,195,000
3	6,408,000
4	6,621,000
5	6,834,000

### 市・県民税の均等割額が改正されました

昭和五十一年度地方税法の改正により、均等割額の税率が、次のように改正されました。

市民税均等割額 七百円  
県民税均等割額 三百円

また、所得控除額は、改正が見送られたので前年と前年の額で算定されております。

### がんの集団検診日程表(6月以降の分)

〔胃がん検診〕			〔婦人がん検診〕		
検診月日	会場	時間	検診月日	会場	時間
6月14日(月)	遅羽公民館	午前 9.00	6月22日(火)	村岡公民館	午後 1.00
6月15日(火)	鹿谷 "		7月30日(金)	平泉寺 "	
6月16日(水)	村岡 "	11.00	8月5日(木)	遅羽 "	検診料 550円
6月17日(木)	北谷 "		10月5日(火)	荒土 "	
6月18日(金)	野向 "	検診料 500円	10月8日(金)	猪野瀬 "	
6月29日(火)	北郷 "		10月19日(火)	野向 "	
6月30日(水)	荒土 "	検診料 500円	10月21日(木)	北郷 "	
7月13日(火)	平泉寺 "		10月26日(火)	北谷 "	
7月14日(水)	猪野瀬 "				

〔申入方法〕 各区長または市役所、保健衛生課へ  
婦人会の各支部長または市役所、保健衛生課へ

### よい歯で よくかみ

6月4日から10日まで、歯の衛生週間です。この機会に歯の検査を受け、歯の衛生に気をつけましょう。

◎丈夫な歯をつくるには、バランスのとれた食事をとりましょう。

◎いつも甘いものを口にしていると、むし歯の原因になります。おやつは時間を決めて与え、食べた後は歯をみがくか、うがいをしてください。

◎むし歯は乳歯だからといって放っておかないでください。大人の丈夫な歯や歯ならびは乳歯の状態が決まります。